

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 宇宙ミッション創出へ向けたデータ駆動型サイエンスと軌道工学の融合
2. 研究代表者： 坂東 麻衣（九州大学 大学院工学研究院 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、従来の軌道工学とデータ駆動型サイエンスの手法を融合し、これまでに発見された軌道のカタログにない有用な軌道を発見することにより将来の革新的な宇宙ミッションの創出に貢献することを目指すものである。フェーズ1ではカオスの振る舞いの発生源である天体との接近イベントの軌道を解析する他、有限ステップで予測可能であることを示すこと等に成功している。さらに当初目標を超えて、物理分野の研究者と共同研究を開始し、自発的融合の場を主催する等、分野融合的な取り組みを積極的に推進している。フェーズ2では3Dカオス軌道の解析等、研究計画は挑戦的かつ具体的である。データ駆動型アプローチを微分方程式や偏微分方程式の普遍性を持つ解法として一般化できるような成果を期待する。

以上